

## 2019年度中央システム整備（メタデータ流通の高度化検討）班活動報告

## 1. 活動概要

以下について取り組んだ。

- (1) メタデータ流通の高度化検討（電子ブック）
- (2) メタデータ流通の高度化検討（デジタルアーカイブ）
- (3) NACSIS-CATにおける目録規則の変更
- (4) NACSIS-CATにおけるメタデータフォーマット検討

## 2. 活動状況

## (1) メタデータ流通の高度化検討（電子ブック）

- ① 昨年度までの検討を継続しつつ、活動計画に沿って「CAT 書誌データとの関係の整理」から議論開始。KBART との比較後、方向性としては MARC21 に寄せていくことで合意。
- ② ERDB-JP の現状の評価に向け、CiNii Books からの遷移回数により連携の効果を把握するため、データを分析中。

## (2) メタデータ流通の高度化検討（デジタルアーカイブ）

- ① 「つなぎ役としての機能の在り方」を検討することで共通認識を形成済。
- ② ジャパンサーチ「共通メタデータフォーマット」の評価について作業準備中。

## (3) NACSIS-CAT における目録規則の変更

- ① NDL との情報交換のためテレビ会議を実施（2019年9月25日）。
- ② 班での意見交換のためテレビ会議を実施（2019年12月12日）。  
和図書への NCR2018 対応は、NDL での対応開始後を目途に速やかに実施できるよう計画をまとめることで合意。
- ③ NDL で毎年開催される「書誌調整連絡会議」への参加を予定（2020年3月5日）

## (4) NACSIS-CAT におけるメタデータフォーマット検討

- ① NDL との情報交換（前述）の中で、双方の機関で今後検討が必要であることを確認した。
- ② 班でのテレビ会議（前述）にて、NDL、TRC との情報交換を継続する方針について確認するとともに、目録規則の件を含めた「NACSIS-CAT 書誌データ作成・提供計画（仮）」を作成し、今後の展開について「見える化」を図ることとなった。また、NII のシステム内部のメタデータフォーマットについて

は、MARC21 を利用した目録業務も可能となる方向性で検討することを確認した。ただし、ローカルシステムとのプロトコルとしての CATP は当面維持する必要があることも合意した。

### 3. 2020 年度以降の課題

#### (1) メタデータ流通の高度化検討（電子ブック）

- ① メタデータ相互のリンク項目について調査・検討
- ② CiNii Books との連携状況の把握

#### (2) メタデータ流通の高度化検討（デジタルアーカイブ）

- ① メタデータ標準化の方針について具体化
- ② ジャパンサーチ「共通メタデータフォーマット」の評価実施

#### (3) NACSIS-CAT における目録規則の変更

前述の「NACSIS-CAT 書誌データ作成・提供計画（仮）」をまとめ、適用時期・方法・課題等について整理する。

#### (4) NACSIS-CAT におけるメタデータフォーマット検討

前述の「NACSIS-CAT 書誌データ作成・提供計画（仮）」をまとめ、適用時期・方法・課題等について整理する。

以上